

平成27年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省27-32)

施策名	目標7-2 水俣病対策					
施策の概要	「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」等に基づき、水俣病被害者等の救済対策、水俣病発生地域の医療・福祉対策及び再生・融和・振興施策を推進するほか、水俣病に関する総合的研究を行うなど、水俣病問題の解決に資する施策を実施する。					
達成すべき目標	水俣病患者等への補償給付、水俣病発生地域の医療・福祉の充実と再生・融和・振興の推進等を通じ、水俣病問題の最終解決を図り、すべての水俣病被害者が地域社会の中で安心して暮らしていける環境をつくる。					
施策の予算額・執行額等	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	14,633	15,410	15,291	15,733
		補正予算(b)	179	△ 446	△ 414	-
		繰越し等(c)	△ 83	△ 278	144	/
		合計(a+b+c)	14,729	14,686	15,021	
執行額(百万円)	14,546	14,517	(※記入は任意)			
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」及び同法に基づく「救済措置の方針」					

測定指標	①水俣病患者等に対する療養費の支給の進捗状況	/	施策の進捗状況(実績)					目標値	達成
			水俣病患者等に対する療養費を着実に支給					年度	-
								年度ごとの目標値	
	②離島等医療・福祉推進モデル事業の参加者数(医療・福祉におけるリハビリテーション強化等支援事業)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	○
		-	18,440	18,658	18,531	18,944	21,330	20,000	
		年度ごとの目標	-	18,000	18,000	18,000	18,000	/	
	③水俣市水俣病資料館の来館者数(水俣病に関する情報発信事業)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	×
		-	46,528	48,688	48,235	41,824	37,395	54,000	
		年度ごとの目標	-	-	50,000	50,000	50,000	/	
	④学校訪問事業の参加者数(水俣病の教訓を通じた普及啓発事業)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	×
		-	3,832	4,210	11,900	8,007	7,961	9,000	
		年度ごとの目標	-	-	-	-	10,000	/	
⑤水俣市観光客入込数(水俣地域の経済活性化)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成	
	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	○	
	-	368,892	436,978	587,136	520,253	542,700	481,000		
	年度ごとの目標	-	-	469,000	472,000	475,000	/		

評価結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり
	(判断根拠)
	<p>①「公害健康被害の補償等に関する法律」(昭和48年法律第111号)、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針」(平成22年4月閣議決定)等に基づき、あたる限りの救済に向けて最大限の努力を行っているところ、療養費の支給については滞りなく着実に実行されている。</p> <p>②離島等医療・福祉推進モデル事業(リハビリテーション強化等支援事業)の年間利用者数について、近年の実績から18,000人を目標値と設定したところ、平成27年度においては、21,330人の利用があり、目標を達成、水俣病発生地域の医療・福祉レベルの向上に貢献している。</p> <p>③水俣病に関する情報発信の進捗度を測る指標として、水俣病資料館の来館者数を測定指標に設定した。平成27年度においては、資料館の改修による一時閉館の影響等により来館者数が減少し、目標達成には至らなかった。</p> <p>④水俣病の経験と教訓等を伝えることで水俣病に関する偏見や差別をなくし、地域社会の再生・融和を推進する本事業の指標として、水俣病発生地域の学校を中心に訪問し、語り部等との交流を通じて水俣病について学ぶ啓発事業の小・中・高校生等の参加者数を測定指標に設定した。平成27年度においては、受入れ可能な学校が少なかったこともあり、ほぼ前年同の実績にとどまった。</p> <p>⑤水俣地域の地域振興、経済の活性化の指標として、水俣地域への観光客の入込数を測定指標とした。平成27年度においては、前年より約20,000人増加しており、地域振興事業を通じて地域経済の活性化に貢献している。</p>
施策の分析	
次期目標等への反映の方向性	

学識経験を有する者の知見の活用	
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	
---------------------------	--

担当部局名	環境保健部 特殊疾病対策室	作成責任者名 (※記入は任意)	特殊疾病対策室長 佐々木 孝治	政策評価実施時期	平成28年6月
-------	------------------	--------------------	--------------------	----------	---------